

## ガーディアン・調湿機能（吸湿・透湿性能）実験

### 【実験日詳細】

1. 実験日：2014年1月1日
2. 実験時間：午後2時～午後4時
3. 実験場所：EIFS JAPAN 株式会社・本社2階
4. 室内気温：20度

### 【実験に使用した材料】

- A. ガラスコップ X 1
  - B. ガーディアンをガラスコップの内側に塗ったもの X 1
  - C. ガーディアンをガラスコップの外側に塗ったもの X 1
- ❖ ガーディアンの養生期間は2日間

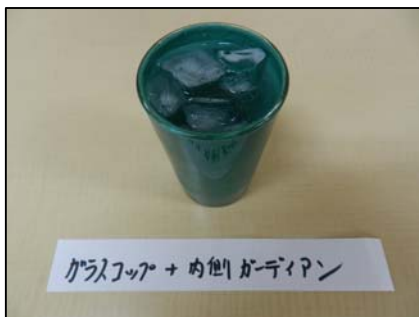
### 【実験方法】

- ① A、B、Cのグラスに氷と水を均等に同時に入れる。
- ② 50cm 間隔に A、B、C のグラスを置く。
- ③ 1時間後に結露状況を目視する。

### 【実験写真】



A. ガラスコップ



B. ガーディアンをガラスコップの内側に塗ったもの



C. ガーディアンをガラスコップの外側に塗ったもの

## 【実験経過】

➤ 1時間後



① Aは3分後に結露し、そのまま結露状態が続く。



② 上記の写真2つは同じもので、撮る角度を変えているだけである。

③ 写真左側のBは45分後に結露し、そのまま結露状態が続く。

④ 写真右側のCは1時間経っても結露せず、その後も結露せず。

## 【結果】

1. Bは内側に塗ったガーディアンの断熱性能により、結露がAよりも42分遅かった
2. Cは外側に塗ったガーディアンの調湿機能により結露を吸湿し、表面への結露が起こらなかった。

以上